

三つの業務を詳しく教えて！

1 研修

【研修の企画・運営等】

- ・ 幼稚園教諭・保育士等に対する就学前教育・保育に関する研修機会の拡充
- ・ 幼児教育と小学校教育の円滑な接続に資する研修の充実 等

「岩手県保育者のための学びのらしんばん」

施設類型や公私立を越えて、本県の保育者の資質向上を図るための指標です。
 保育者のキャリア・ライフステージごとに、目指す保育者の姿をイメージできるように示しています。(プログラム pp.107-108 掲載)

2 訪問支援

【各園等への訪問支援】

- ・ いわて幼児教育センター幼児教育専門員の派遣 → 保育の質の向上を目指し園内研修の充実へ
- ・ 市町村幼児教育アドバイザーの養成 → 各市町村で「自走」できるようなサポート

幼児教育専門員 訪問支援事業をご活用ください！

- ・ 保育経験のある県の幼児教育専門員（アドバイザー）が、園に訪問し、園の課題解決に向け、園の保育に即してアドバイスを行う事業です。
- ・ 5月上旬から3月中旬まで・平日9時から17時の間で希望に応じて訪問します。
- ・ 申込みは各市町村の「訪問支援担当部局（教育委員会や児童福祉主管課等）」まで。
- ・ 対象は幼稚園・保育所・認定こども園で、私立・公立・事業所・認可外問わず訪問します。費用はかかりません。

3 調査研究・情報共有

- ・ 幼稚園、保育所、認定こども園の連携や小学校との円滑な接続に資する調査研究・情報共有
- ・ 幼稚園、保育所、認定こども園の各園における教育実践についての好事例の収集と情報の共有

いわて幼児教育センター通信「こどもがまんなか いわてのWAっこ」

訪問支援で見つけた子どもたちのキラキラした姿、保育のヒントなどを掲載し発行しています。園内研にも活用できます。

岩手県教育委員会ホームページに掲載中です。

☞ 「いわて幼児教育センター通信」で検索🔍



【問合せ】 ☎020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号
 いわて幼児教育センター（岩手県教育委員会事務局学校教育室内）
 TEL 019-629-6149 E-mail: DB0003@pref.iwate.jp



みんなで
めざそう！

いきいき生きる いわての子 ～手と手をつないでみんな幸せ～

「いわて幼児教育センター」と「いわて就学前教育振興プログラム」

令和4年に開設したいわて幼児教育センターは、「いわて就学前教育振興プログラム」（R5.3策定）を基に、県内の幼児教育推進体制の構築と三つの機能を生かした就学前教育の質の向上により、県内の教育・保育の質の向上を推進していきます。

岩手の就学前教育は、どんなことを大切にするの？

プログラム
p.29, p.41

大切にしたい子どもの姿

- 1 安心してのびのび自己発揮する子
- 2 やりたいことを見つけて夢中で遊ぶ子
- 3 感じたことや考えたことを自分なりに表現する子
- 4 自分や友達を大切にする子
- 5 身近な自然や地域社会に親しみ関わろうとする子

資質・能力の三つの柱や「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえ、乳幼児期の全ての子どもにおいて大切にしたい子どもの姿をまとめました。



いわて幼児教育センターは、何をしているの？

プログラム
pp.97~104

県内の就学前教育の質の向上を推進するため推進体制の構築と三つの業務を行っています。

いわて幼児教育センターの役割



研修

訪問支援

調査研究・情報共有

詳しくは最終面で





就学前教育に役立つ資料として…
「いわて就学前教育振興プログラム」
 をご活用ください！

いわて就学前教育振興プログラム

R5.3に各園・学校等へ配付しています。

本編は「いわて就学前教育振興プログラム」で検索🔍

岩手県幼児教育推進連携会議
令和5年3月

こんな構成になっています



目次

第I章 プログラム策定の趣旨	pp.1-11
第II章 就学前教育推進の基本的考え	pp.12-40
第III章 就学前教育推進の重点とその具体的事例	pp.41-95
第IV章 就学前教育の推進体制	pp.96-104
巻末資料 「岩手県保育者のための学びのらしんばん」	pp.107-108

「いわて就学前教育振興プログラム」お助け Q&A

小学校教員です。「架け橋プログラム」について知りたいです。

pp.73-83 第III章「3 学びの連続性に配慮した幼児期の教育と小学校教育の接続の推進」をどうぞ！

VOICE
 ○スタートカリキュラムを作って満足していましたが、これからは、発達や学びが連続していることを意識していきます！
 ○「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を園の先生方と共有して、1年生の成長を見ていきたいと思いました。

主任保育士です。園内研修の時間がなかなか取れません。どうしたらよいですか？

pp.67-72 第III章「2 主体的な研修の推進」をどうぞ！

VOICE
 ○園内研修のポイントが書いてあり、参考になりました。特に、事例から、県内の同じ立場の方がこのように頑張っていると、ということを知り、私たちもやってみようと思いました！

市町村教育委員会の指導主事です。幼児教育の基本・今後の方向性を知りたいです。

pp.12-22 第I章「1 就学前教育の方向性」をどうぞ！

VOICE
 ○就学前教育のことがよくわかりました。資質・能力の三つの柱が就学前教育から高校までつながっていることは知っていましたが、幼児期の自発的な活動としての遊びが学びの根っこなのですね！小学校以降も「主体的に自己を発揮しながら学びに向かうこと」ができるよう先生たちを支援します！